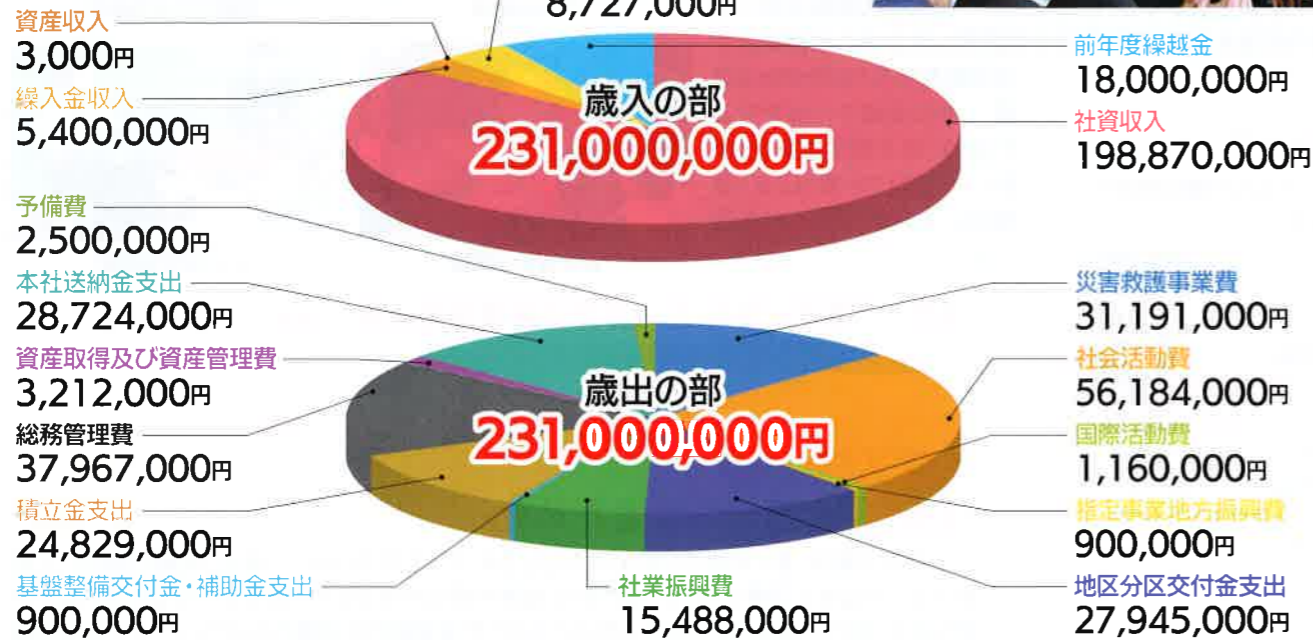


## 平成28年度予算が承認されました

日本赤十字社大分県支部評議員会が2月10日に大分市のトキハ会館で開催されました。副支部長をはじめ評議員の方々が出席し、当支部の平成28年度予算が承認されました。



### 日本赤十字社大分県支部一般会計予算



## 公式Facebook「赤十字大分」のご紹介

日本赤十字社大分県支部・大分赤十字病院・大分県赤十字血液センターの3施設合同Facebookが開設して1年が経過しました。皆さまから数多くの「いいね!」をいただき、職員一同とてもうれしく思います。今後も、活動の様子や皆さまのお役に立てる情報など幅広く発信していきますので、ぜひご覧ください。右記URLよりアクセスできます。<https://www.facebook.com/oitaredcross/>



## 日本赤十字社への寄付に対する表彰制度

種類	表彰基準額
普通社員	500円以上
特別社員	2万円以上
支部長表彰状・感謝状	10万円以上20万円未満
銀色有功章	20万円以上
金色有功章	50万円以上
日本赤十字社社長感謝状	金色有功章受章後更に50万円以上
厚生労働大臣感謝状	100万円以上500万円未満
紺綬褒章	500万円以上

## 税制上の優遇措置のご案内

区分	措置の内容	適用期間
所得税の控除	寄付金の全額(ただし、上限は寄付者の年間所得総額の40%)から2千円を差し引いた額が、寄付者の年間所得総額から控除されます。	通年
個人住民税の控除	寄付金の全額(ただし、上限は寄付者の年間所得総額の30%)から2千円を差し引いた額の10%が、寄付者の住民税額から控除されます。	通年
相続税の非課税	寄付した相続財産の価格は、相続人が納めるべき相続税の課税価格に算入されません。	通年

赤十字についてのご連絡は、最寄りの市町村の赤十字担当窓口または県支部へ

**日本赤十字社** 大分県支部  
Japanese Red Cross Society

大分市千代町2丁目3番31号  
TEL(097)534-2236・FAX(097)533-6795

日赤大分    
<http://www.oita.jrc.or.jp/>

- 大分赤十字病院 〒870-0033 大分市千代町2丁目2-37 TEL(097)532-6181・FAX(097)533-1207 <http://www.oitasekijyuji.jp/>
- 大分県赤十字血液センター 〒870-0889 大分市大字荏隈717-5 TEL(097)547-1151・FAX(097)547-1141 <http://www.bc9.org>
- 献血ルーム「わたたん」 〒870-1198 大分市大字玉沢字楠本755番地の1 トキハわさだタウン3街区2階 TEL(097)574-6822・FAX(097)542-5777

# 日赤おおいた



5月は赤十字運動月間です。

日本赤十字社は、苦しんでいる人を救いたいという思いを集結し、人間のいのちと健康、尊厳を守ることを使命とする人道的機関です。



ハートちゃん

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

**日本赤十字社** 大分県支部  
Japanese Red Cross Society



# 県民の皆さまへ

日本赤十字社大分県支部 支部長 広瀬 勝貞

昨年、国内では噴火災害や台風による災害などが相次いで発生しました。赤十字ではこのような災害時の救護活動をはじめ、いのちと健康を守る様々な活動を行っております。

これらの諸活動は県民の皆さまからお寄せいただく活動資金によって成り立っています。これからも人道的な活動を続けるために、皆さまからのあたたかいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 赤十字の活動資金にご協力ください。 5月は赤十字運動月間です。

赤十字誕生の父で、第1回ノーベル平和賞の受賞者でもあるアンリー・デュナンが5月8日、佐野常民らが日本赤十字社の前身である「博愛社」を創設したのが5月1日と、赤十字にゆかりの深い5月を「赤十字運動月間」として、赤十字の理念や活動の普及と協力を呼びかけています。いのちを救う活動に、皆さまのご支援をお願いします。



赤十字広報特使 藤原紀香さん(赤十字社員10年目)

### 災害救護活動

## 被災した方を救うために

自然災害や大事故などが発生した際、いち早く被災地に救護班を派遣するとともに、ストレスの軽減など、こころのケア活動も行います。また、普段から災害に備えるために、各市町村に救護用資機材(炊き出し器、テント、倉庫)の整備を行うとともに、火災や風水害などの被災者に対し、県下に備蓄している約8,750個(枚)の毛布や緊急セットなどの災害救援物資をお届けします。



現地災害対策本部のシミュレーション



万一に備え常に実践的な訓練を

### 国際活動

## 世界で紛争や災害で苦しんでいる人を救うために

赤十字は、190の国や地域に広がる世界的ネットワークを生かし、人びとの苦痛を軽減し、予防するためのさまざまな活動を行っています。被災者への医療や衣食住の支援といった緊急救援だけでなく、その後の復興支援や防災を通じた地域の基盤づくりなど、包括的な災害マネジメントや、疾病や感染症などの健康問題に苦しむ人びとの状態を改善するための活動を展開しています。



海外での医療活動



地元の子どもたちとのふれあい

### 講習普及事業

## 人間のいのちと健康を守るために

様々な団体や企業の皆さまのご要望に応じて指導員を派遣し、県民の皆さまが健康で安全な生活を送るために必要な知識と技術を学ぶ講習会を実施しています。AEDの使い方や心肺蘇生等を学ぶ「救急法講習」、高齢者の健康増進や介護の方法を学ぶ「健康生活支援講習」、乳幼児の事故防止や手当等を学ぶ「幼児安全法講習」、水の事故から身を守るための「水上安全法講習」があり、平成27年度は291回実施し、約10,100人が受講しました。



救急法講習



健康生活支援講習



幼児安全法講習



水上安全法講習

講習のご要望があれば、大分県支部事業推進課へ連絡をお願いします。

## 社員制度と社資について

赤十字社員(会員)から寄せられる「社費(会費)」と広く一般の方から寄せられる「寄付金」を総称して「社資」と呼びます。

社資  
(活動資金)

社費  
毎年500円以上

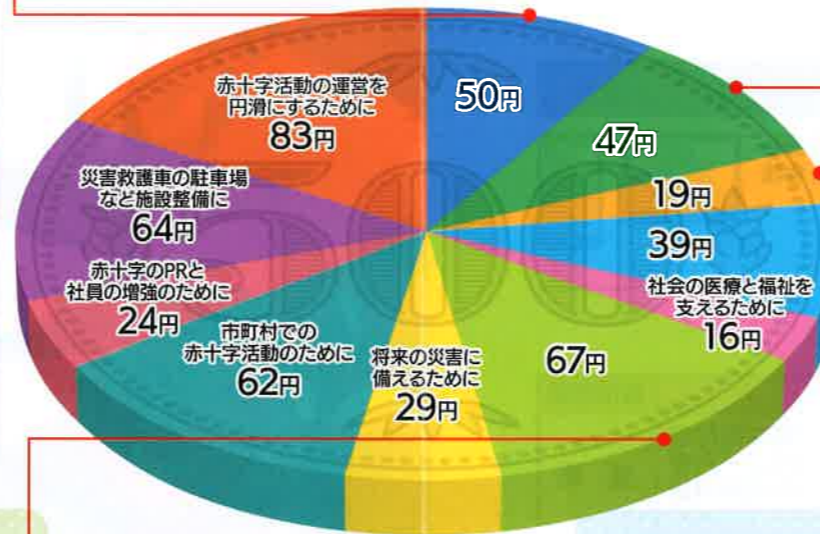
寄付金

500円未満あるいは多額の浄財

社員(会員)

赤十字社員(会員)とは?

赤十字の理念や活動にご賛同いただき毎年継続して500円以上をご支援いただける方を「社員(会員)」と呼んでいます。



### 赤十字ボランティア

## 社会貢献活動をするために

赤十字の活動は、多くのボランティアの方たちによって支えられています。地域に根付いて活動する「地域赤十字奉仕団」や、専門的な技術や特技を生かした「特殊赤十字奉仕団」などがあります。県内では41団5,400人の方たちが、社会貢献のため様々なボランティア活動を展開しています。



ロープワークを教える防災ボランティア



訓練に参加する騎馬赤十字奉仕団

## 500円はこのような使われています。

平成26年度決算を元にしています。



### 青少年赤十字(JRC: Junior Red Cross)

## 「いのちの大切さ」を学び、「思いやりの心」を育むために

学校教育の中で、子どもたちが実践活動を通じ「気づき、考え、実行する」力を育んでいます。県内では203校(園)約33,000人のメンバーが未来を担う力として、世界の平和と人類の福祉に貢献できる心を広げていきます。



街頭での募金活動



学校で集めた義援金の寄付



高齢者へ配るおもちゃつき